

施策体系別の本県の取組 (P8~P22)

佐賀県では総合計画2019に基づき、 SDGsを意識した施策に取り組んでいます。





1. 安心・安全のくらしさが

新型コロナウイルス感染症対策 【P.8】







2. 楽しい子育であふれる人財 さが

子育てし大県"さが"プロジェクト の推進【P.21】







3. 人・社会・自然が結び合う生活 さが

OPEN-AIR佐賀の取組【P.10】







4. 豊かさ好循環の産業さが

稼げる農業の確立【P.13】

企業誘致の推進【P.15】

DX・スタートアップの支援促進【P.16】









5. 文化スポーツ・観光の交流拠点さが

新しい観光スタイルへ向けて【P.12】

SAGAサンライス、パークの整備【P17】

SAGAスポーツピラミッド構想の推進【P.18】

国民スポーツ大会「SAGA2024」 の開催【P.19】

文化と歴史の継承【P.20】











6. 自発の地域づくりさが

九州佐賀国際空港の取組【P.11】

移住の促進【P.22】







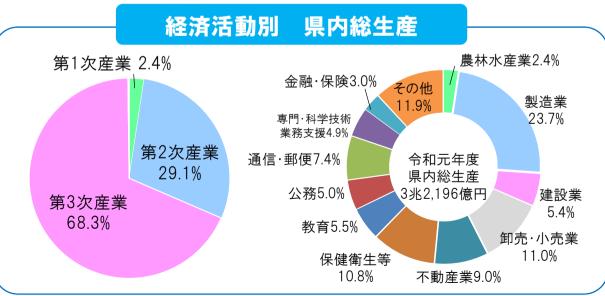


日火	九州佐賀国際空港の取組 ······ P.11
1. 本県の概要	新しい観光スタイルへ向けて ····· P.12
本県の概要 ······ P. ⁻	稼げる農業の確立 ····· P.13
2. 本県の財政上の特徴	企業誘致の推進 ······ P.15
	DX・スタートアップの支援促進・・・・・・・ P.16
本県の財政上の特徴 ······ P.3	SAGAサンライズパークの整備 ・・・・・・・ P.17
健全化判断比率の全国的なポジション ·· P.4	1 SAGAスポーツピラミッド構想の推進 ・・・・ P.18
3. 県債の状況	国民スポーツ大会「SAGA2024」開催・・・ P.19
資金調達の推移 ····· P.	5 文化と歴史の継承 ······ P.20
県債残高の推移 ·····・P.	6 子育てし大県"さが"プロジェクトの推進・・・ P.21
4. 行財政運営計画	移住の促進 · · · · · · P.22
行財政運営計画2019 ····· P.	7 6. 本県市場公募債について
5. 本県の取組	発行概要等 ······ P.23
新型コロナウイルス感染症対策 ····· P.	7. 資料編
OPEN-AIR佐賀の取組 ······ P.	10 決算·予算の概要、各種財政指標等 ··· P24~

1 本県の概要

本県の概要





人口

81万2千人 【今和2年国勢調査/全国第41位】

面積

2, 441km 【令和3年/全国第42位】

市町

10市10町

県内総生産 (名目)

3兆2, 196億円

1人あたり 県民所得

2,861千円 【今和元年度/全国第33位】

本県の <u>全国No.1</u>

●薬局数(人口10万人あたり)

●板のり収穫量	17億7,059万枚
●二条大麦収穫量	45,100t
●人口林率	67.0%
●消防団員の組織率 (人口千人当たり)	22.1人

62.4箇所

本県の概要



空港

本県は、九州の北西部に位置し、アジア大陸と近い距離にあります。

九州佐賀国際空港から、国際線として、上海便、ソウル便台北便が運航しており、令和元年10月には西安便が就航し、九州におけるゲートウェイとしての地位を確立することを目指しています。

鉄道

長崎本線と鹿児島本線が通るほか、平成23年の九州新幹線鹿児島ルートの開業により、本州及び九州内の主要都市への移動がスムーズになっています。

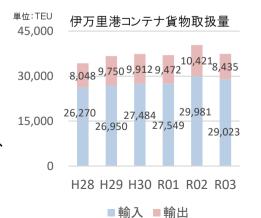
州内の主要都市への移動 がスムーズになっています。 本年9月には武雄温泉 駅ー長崎間が開業しました。

	博多	12分
新幹線 「見」ま)	鹿児島中央	1時間11分
最速) ·鳥栖⇔	広島	1時間18分
	新大阪	2時間47分

※山陽・九州直通新幹線「さくら」利用の場合

港湾

伊万里港では、令和2年に 伊万里港の輸出入の取扱 量が過去最高を記録。ガント リークレーンの増設などにより、 アジアのゲートウェイ、国際 貿易港として整備を進めて います。



2

本県の財政上の特徴

本県の財政上の特徴

地方公共団体の財政力を示す財政力指数は平均より低い

R元	R2	R3	備考
0.350	0.356	0.356	()は東京都を
(0.507)	(0.509)		除く道府県平均

その中で、堅実な財政運営を行っている結果

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は

都道府県中 第15位(R2)

(単位:%)

R元	R2	R3	備考
94.8 (95.8)	93.8 (95.0)	88.8	()は東京都を 除く道府県平均

地方債の償還期間を20年とし、将来世代の負担が過度にならないようコントロールすることなどにより、**将来負担比率**は**都道府県中第8位(R2)** (単位:%)

R元	R2	R3	備考
115.0(193.4)	120.1 (190.0)	117.0	()は東京都を 除く道府県平均

臨時財政対策債(以下「臨財債」)**除く県債残高は 4.000億円前後で推移**(ピーク: 5.644億円(H13))

(単位:億円)

R元	R2	R3
3,914	4,259	4,582

プライマリーバランスは大型事業の影響により赤字。 大型事業等終了後の健全な財政運営に努めます。

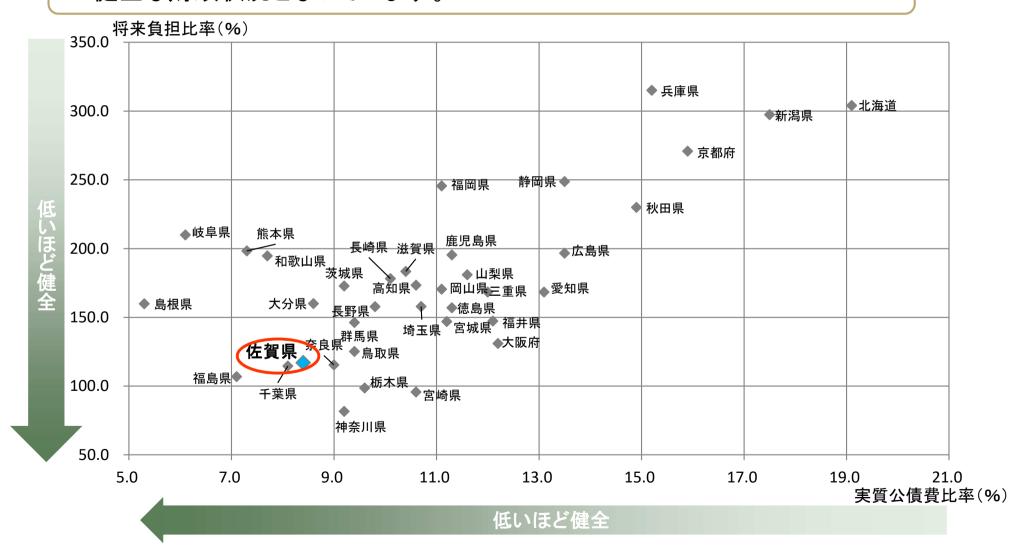
(単位:億円)

	R元	R2	R3
臨財債除く	△63	△329	△260
臨財債含む	42	△206	△225

健全な財政状況を確保

健全化判断比率の全国的なポジション(令和3年度決算)

本県は全国型市場公募地方債を発行している道府県37団体の中でも、 健全な財政状況となっています。



3 県債の状況

資金調達の推移

- 発行額は、平成27年度以降、横ばいとなっていましたが、令和2年度以降は、臨時大型 事業の実施に伴い、増加しています。令和4年度にピークを迎えます。
- 資金区分は、民間資金の割合が高くなってきています。資金調達の多様化を図ります。



県債残高の推移

- 大型事業の実施により県債残高が増加していますが、超長期年限債を発行し、 公債費負担の平準化を図っています。
- 令和2年度の歳入決算に占める県債残高の割合は、全国で低いほうから第8位となっています。



4 行財政運営計画

行財政運営計画2019(R元~R4年度)

時代に即した施策を時機を逃さず実施していくため、県政運営の土台となる行財政運営を強化しています。

効率的かつ効果的な行政運営

- 1 人材の確保・育成
- 2 業務改革・業務改善の推進
- 3 時代に対応した組織づくり

安定的かつ弾力的な財政運営

- 1 歳入確保対策の強化
- (1) 財源の獲得
- (2) 自主財源の確保
- 2 徹底した歳出の見直し
- 3 持続可能で柔軟な財政構造の確立

収支不足額、財源調整用基金残高の推移

※R4. 9月試算 (単位:億円)

	R元	R2	R3	R4
収支不足額	22	△2	7	△ 7
財政調整積立金残高	182	180	187	180

収支改善対策(R元~R4年度)

※R4. 9月試算

		/NT- U/J-M 开
	収支改善対策	金額
財源の獲得	○地方創生推進交付金の採択額○民間企業等の助成金の採択額	46億円程度
自主財源の 確保	○ふるさと納税寄付額 ○県税の未収額削減 ○未利用財産の売却・貸付、 広告収入	57億円程度
	計	104億円程度

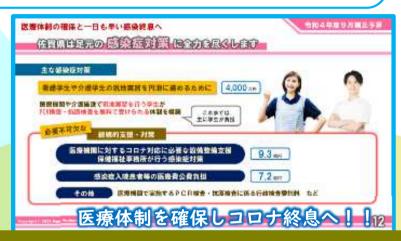
5 本県の取組

新型コロナウイルス感染症対策

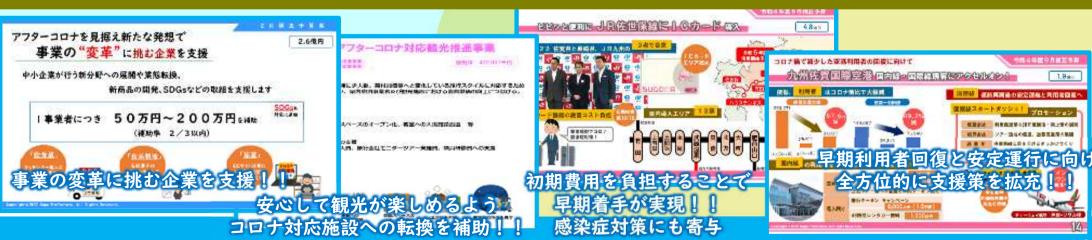
佐賀県では、現場を大切に先手で対応する「佐賀方式」によりコロナ対策を実施。 コロナ患者の全数把握をいち早く見直し、医療機関の負担軽減を図り、あわせて アフターコロナに向けた、様々な分野で新しい取組を実施!! 安心してくらせる佐賀県になるよう、今後も取組を進めていきます。

新型コロナに関する情報は「オープン」で「わかりやい」を基本に公開

- ・143回開催した対策本部会議は全て公開
- ・ウェブでも、動画など即日配信
- ・直近 | 週間の感染状況を「コロナボード」でも毎日公開 ※ | 0 / 1 7現在



アフターコロナに向けた取組 -支援策の一例-



原油価格・物価高騰に対する取組

中小企業者への支援



食材高騰への支援



子どもへの支援



現場に寄り添う -支援策の一例-



CSOや福祉作業所への支援



Copyright © 2022 Saga Prefecture. All Rights Reserved.

OPEN-AIR佐賀の取組

※OPEN-AIR:戸外・屋外のこと

佐賀から発信!「新たな生活スタイル」

- ・広く澄みわたる青空のもと、佐賀の様々な魅力を体感!
- ・感染リスクが少ない大空のもと、多彩な自然体験などを楽しむスタイル「OPEN-AIR佐賀」を県内外に情報発信しています。
- ・観光や体験だけでなく、働く、食べる、子育てなど、様々な分野で 新しいライフスタイルに取り組み、佐賀から全国に発信します。



◆「SAGAナイトテラスチャレンシ」~ 店先の歩道を活用したオープンテラス運営の社会実験 ~

道路占用許可のスピード (佐賀県が一括申請)

これをモデルに、国も基準緩和へ R2.6.5:新型コロナウイルス 感染症のための沿道飲食店など の路上利用に伴う道路占用の緊 急特例措置→全国に取組拡大

第1弾 5/22~ 6/6 :12店舗でスタート

第2弾 9/18~10/1 :エリア拡大、20店舗参加

第3弾10/24~11/15:独自のモバイルオーダーシステム導入



3つの拠点でさらなる磨き上げを



山:北山キャンプ場

美しい森と湖が広がる エリアを Reブランティング! 平野・歴史:吉野ヶ里歴史公園

日本最大弥生時代の集落跡が 地域交流の拠点と、 アウトドアの聖地に!



海:波戸岬キャンプ場

年間利用者2万人以上! ワーケーションもできる キャンプ場 好評により、昨年2021年も実施。

さらに、

佐賀駅南テラスチャレンジも実施。



九州佐賀国際空港の取組

マルチインバウンド拠点へ

アジアの時代。軸足は九州・佐賀へ。



ターミナルビルをリニューアル

機能向上に加えて、航空機利用以外の人も楽しめる空港へ。



プレミアムラウンジ「さがのから。」







新しい観光スタイルに向けて

●コロナ後の外国人観光客受入環境整備



〇令和3年10月27日に九州佐賀 国際空港観光案内所が0PEN!

〇令和4年5月31日に日本政府観光局(JNT0)で定める外国人観光案内所の最高ランクの「カテゴリー3」に認定。

〇常時、英語を除く2以上の言語での案内が可能。

●佐賀・長崎デスティネーションキャンペーン











- ・実施期間:令和4年10月~12月 ・開催地域:佐賀県・長崎県全域
- 実施内容:両県の情報発信、観光誘客促進

JRグループ6社と連携した国内最大級観光キャンペーン

●佐賀型観光未来チャレンジ事業

3 密回避し、高付加価値な旅行を!

- ⇒少人数・高付加価値の旅行スタイルへの転換を加速化します
- ▶ 宴会場、大部屋の個室化
- ▶ ワーケーションスペースの整備
- ▶ 露天風呂付き客室への改修 等





「稼げる農業」を確立し、「活力ある農村」へ

収量や品質の向上、経営の規模拡大や多角化等により「稼げる農業」を確立し、それを新規就農者や担い手の確保・育成につなげていく好循環を生み出すことで「活力ある農村」を実現します。

そのために、所得向上が期待される園芸農業を強力に推進する「さが園芸888運動」を展開するとともに、当県が誇る銘柄牛「佐賀牛」の生産基盤の強化や輸出の促進などにも取り組むことで、農業産出額を1,311億円(H29)から1,600億円(R10)に伸ばすことを目指しています。

<主な取組等>

さが園芸888運動

園芸農業の産出額を令和10年まで に888億円に拡大することを目標に、 県や市町、農協、生産者が一丸と なって展開中。

<園芸団地が拡大しています!>

いちごやきゅうりの生産拡大に向け、 武雄市や白石町で3ha規模の園芸用 ハウス団地の整備が進んでいます。



佐賀牛の生産基盤の強化

「佐賀生まれ佐賀育ち」の佐賀牛 の生産拡大とともに、海外市場へ の輸出を促進します。

<高性能食肉センター「KAKEHASHI」>

牛肉の輸出促進に向け、輸出に対応した 高性能食肉センター「KAKEHASHI」が 完成し、本格稼働に向け準備中です。





全国に誇る農産物



「いちごさん」



かんきつ新品種 「にじゅうまる」



「佐賀牛」



「さがびより」

森・川・海はひとつ「森川海人っプロジェクト」

平成29年7月九州北部豪雨では、 流木が漂着し、大きな被害に これを機にプロジェクトが

始動





海



企業や団体の皆さんも 森林保全活動に取り組んでいます!! 56年前開発着手 13000種の中から選抜

> 「サガンスギ」 開発成功!

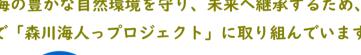
令和4年春、苗木出荷開始

早く・強く・人に優しい 次世代スギ



人が未来へっなぎます! **森川海人っプロジェクト**

森・川・海の豊かな自然環境を守り、未来へ継承するため、 県内各地で「森川海人っプロジェクト」に取り組んでいます。





森川海人っプロジェクト キャプテン森川海人(もりかわかいと)くん

KAWARU交流会



六角川川のぼり

川



リレー放流



虹の松原清掃活動



プラスマLifeさがキックオフ



「チーム森川海人っ」に93企業・団体登録!

Copyright © 2022 Saga Prefecture. All Rights Reserved.

企業誘致の促進

今後の成長が見込める分野の製造業、各種産業の成長に不可欠なデジタル関連企業、企業の本社機能部門など、若者の地元就職やUJIターンを誘引する多様で魅力ある企業の誘致に取り組んでいます。

優れた交通アクセス

- ・高速道路、鉄道など九州のクロスポイント
- ・アジアを見据えたビジネス展開が可能な 空港、港湾も充実

実直で優秀な人財

- ・脈々と続く、ものづくり、人づくりの伝統
- ・実直で勤勉な県民性が企業に高く評価「堅実」「遂行能力高い」「熱心」等の声

強みや優位性を 生かした誘致活動



少ない自然災害

- ・南海トラフ巨大地震に対する政府の 津波想定→佐賀県は津波想定なし
- ・県内全般的に温和な気候

安心の立地環境・支援体制

- ・安価な地価・賃料、ワンコインリース
- ・全国トップクラスの優遇制度
- ・パーマネントスタッフ制度

〈実績〉世界的な企業が佐賀県を選んでいます

- ○(株)SUMCO(世界シェア2位)
 シリコンウェーハの大規模工場を建設
- ○久光製薬(株)(世界シェア I 位) 研究開発拠点を佐賀県(鳥栖)に集約
- ○アサヒビール(株)

博多工場を移転し、新工場を建設



久光製薬 新研究所



アサヒビール 新工場

○(株)Cygames

Cygames佐賀ビルを建設
・佐賀デバックセンター、佐賀スタジオ

OAnyMind Group(株)

嬉野温泉旅館内に新オフィス

※IT企業続々進出(R3年度13社)

未来を切り拓く産業の育成

産業スマート化センターをハブとした県内企業のDX推進、スタートアップの発掘・支援、再生可能 エネルギーに関する産学官連携などを通じて、未来を切り拓く産業の育成に取り組んでいます。

"全国初"のDXハブと DX人材の大量養成で 県内企業のDXを推進



佐賀だからこそ可能な 個にフォーカスした支援で スタートアップの"聖地"へ



温暖化対策への対応を "成長の機会"として捉え、 再エネ関連産業を創出



産業DXの推進

- 産業スマート化センターを ハブとして企業のDXを推進
- Smart Samurai (エンジニア) & Smart Ninja (企業内人材) で毎年200名のDX人材を育成

スタートアップの発掘・育成

- 事業創出、資金調達、ビジネス マッチングの個別指導プログラム で起業家をきめ細かに継続指導
- 近年、九州や全国など県外のア ワードを受賞する例が続出

再エネ関連のイノベーション創出

- ○「再生可能エネルギー等イノベーション共創プラットフォーム」 CIREn(セイレン)での産学官連携 による研究開発
- 再生可能エネルギーの技術を 活用した地域振興の事例創出

SAGAサンライズパークの整備

国スポ・全障スポの開催を契機とした施設整備

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催を契機として、県民の夢や感動を生み出す、スポーツの一大拠点を形成するとともに、スポーツ・文化など様々な活動を通じて、地域の活力を生み出し、新たな本県の未来を切り拓く「さが躍動」の象徴的エリアとして整備しています。

そしていよいよ、2023年春にグランドオープンを迎えます。

※SAGAサンライズパークとは、所在する「佐賀市日の出」という地名にちなんだ名称。

整備の基本的な考え方と主な施設計画

整備の基本的な考え方

- 1 県有スポーツ施設としてのある べき機能・設備を備えた施設
- ① スポーツを楽しむ環境を整える

する

- ② 競技力の向上を支援する環境を整える 育てる
- ③ スポーツツーリズムを推進できる 環境を整える 棚る
- 2 支える側も楽しめる施設 支える
- 3 多目的な利用ができる施設

゙ 憩い、にぎわう

SAGAアリーナ・防災拠点施設メインアリーナは、約8,400席の観客席

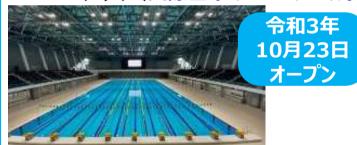


◆バレーボール、バスケットボール等のプロの試合やコンサート等のイベント、学会等のMICEが開催可能な多目的アリーナの整備



SAGAサンライズパークの整備イメージ

SAGAアクア(国際基準の50mプール)



SAGAスタジアム(世界陸連クラス2 認証、日本陸連第1種公認 取得)

令和4年 5月26日 オープン



SAGAから世界に挑戦するSSP構想

佐賀ゆかりのトップアスリートの育成、活躍、転進を通じて、スポーツ文化(する、育てる、観る、支える) の裾野が拡大し、さらなるトップアスリートの育成に繋がる好循環を確立することで、スポーツの力を 活かした人づくり、地域づくりを進めています。











「SAGA2024国スポ・全障スポ」の開催

国体の愛称で親しまれてきた国民体育大会が2024年に名称を変えます。佐賀は最初の開催の地に選ばれました。はじめてのスポーツ大会に相応しい、様々な取組にチャレンジしています。

現在、これまでの国体・全障スポにはない、「ナイターゲームの開催」、「パラアスリートへの想いを込めた

取組」などを進めています。

国スポ会期:2024年10/5~10/15 (会期前 9/5~9/17、9/21~10/1)

全障スポ会期:2024年10/26~10/28



文化と歴史の継承

佐賀の歴史や文化の素晴らしさを再発見・再認識できるよう、地域の文化的、 歴史的資産の保存、活用、継承に取り組んでいます。

市村記念体育館を文化・芸術の拠点に!

- ☑文化・芸術等の創造的活動の場
- ☑佐賀の未来を担う人材育成の場
- ☑ 交流を創出し地域活性化に寄与



イメージ

「はじまりの地」 名護屋城の魅力発信!

- ✓全国の戦国大名が集まった 唯一無二の歴史を伝える
- ✓名護屋城での文化交流を 大茶会イベントで再現
- ✓ 史実に基づき再現した黄金の茶室で特別な呈茶体験



吉野ヶ里遺跡の発掘 再開、情報発信!

- ✓「謎のエリア」の調査開始
- ✓ 発掘調査体験会の開催
- 🗸 発掘調査の様子をライブ配信



子育てし大県"さが"プロジェクトの推進

享着てし**大**際 "**さか**"

結婚、出産、子育ての希望がかなう環境を整え、「佐賀で子育てがしたい」と 思われるような佐賀県づくりを推進するプロジェクトに取り組んでいます

年少(15歳未満)人口割合 13.5% 全国3位!

出会い

結婚

妊娠

出産

子育て

<取り組んでいる主な事業>

- () 出会い・結婚支援
- ◆縁カウンターさが事業
- ◆さがウェディングストーリー 発信事業 等





子育て世帯に寄り添う支援 (保育サービス/母子医療・福祉等)

- ◆多胎家庭等サポート事業
- ◆子育て支援タクシー推進事業 等





安心して子どもを産める環境づくり

(妊娠·出産支援等)

- ◆子育てをアプリで応援 ~佐賀県×mamari~
- ◆不妊·不育症治療支援等





楽しく子育てができる環境づくり

(地域での子育て活動等)

- ◆新刊児童書の全点購入
- ◆エンジョイパーク吉野ヶ里 「子育てし大"券"」事業



ワークライフバランスの実現

子育て応援キャラクター 「さがっぴぃ」



◆マイナス I 歳からのイクカジ推進事業等



◆佐賀県版父子手帳

移住の促進

「さが暮らし」の魅力を伝えるための情報発信に積極的に取り組むとともに、 移住相談窓口として「さが移住サポートデスク」を全国3か所(佐賀・東京 ・福岡)に設置しています。

移住者の数は年々増加傾向で、令和3年度は635人となり、3年連続で600人台を達成。全国移住希望地ランキングでも、全国第8位<セミナー参加者の部>にランクインしました。佐賀県の魅力がどんどん全国に広がっています。



※県や市町の支援策を利用して移住された方の数

〈取り組んでいる主な事業〉

さが移住サポートデスクの運営

仕事と暮らしの両面で移住の希望を叶えるサポート







佐賀県の魅力を積極的に情報発信

・移住情報ポータルサイト「サガスマイル」



・公式LINEアカウント「佐賀の移住子ちゃん」



お試しテレワーク移住者への手厚いサポート

・佐賀県に滞在し、テレワークや生活環境を体験 される際の費用の一部補助



・佐賀県外から移住し、中小企業への就業、空き家の活用など要件を満たした49歳以下の方に、最大100万円の支援金を支給

6

本県市場公募債について

市場公募債の令和4年度発行計画

シ団構成メンバー

(%)

発 行 額

100億円

償還年限

10年(満期一括)

条件決定日

令和4年11月9日

発 行 日

令和4年11月30日

個人向販売

SMBC日興証券(株)

金融 機関名	シェア	証券会社名	シェア
㈱佐賀銀行	21.0	SMBC日興証券㈱	13.0
(株)みずほ銀行	19.0	大和証券㈱	11.0
㈱佐賀共栄銀行	2.0	野村證券㈱	11.0
佐賀信用金庫	1.0	みずほ証券㈱	8.0
唐津信用金庫	1.0	三菱UFJモルガン・ スタンレー証券(株)	5.0
伊万里信用金庫	1.0	岡三証券㈱	1.0
九州ひぜん信用金庫	1.0	しんきん証券㈱	1.0
(株)あおぞら銀行	1.0	東海東京証券㈱	1.0
㈱新生銀行	1.0		
㈱三井住友銀行	1.0		

資料編

令和4年10月



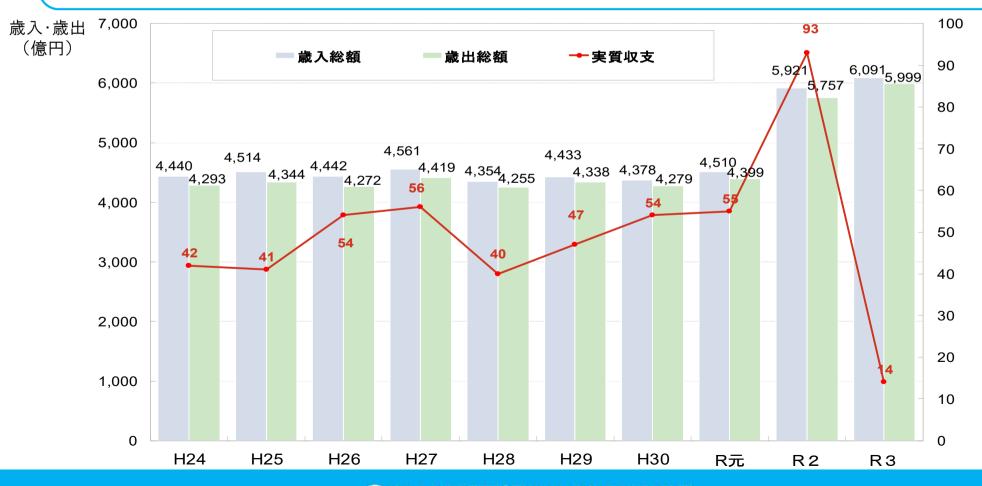
目次(資料編)

Ⅱ. 令和4年度予算の概要 1. 令和3年度決算等の概要 普通会計決算の推移 · · · · · · P. 24 予算規模の推移 ······ P. 35 歳入予算の概要 ······ P. 36 歳入決算の推移 ······ P. 25 歳出決算の推移 ······ P. 26 歳出予算の概況(性質別) · · · · · P. 37 投資的経費の推移 ······ P. 27 財政力指数 · · · · · · · P. 28 Ⅲ. 公営企業等の状況 経常収支比率 · · · · · · · P. 29 公営企業会計の財務状況 ····· P. 38 実質公債費比率 · · · · · · · P. 30 公社·第3セクターの状況 ····· P. 39 将来負担比率 · · · · · · · P. 31 健全化比率等 · · · · · · P. 32 Ⅳ. 地方公会計に基づく財務諸表の状況 いわゆるプライマリーバランス ····· P. 33 財源調整用基金 · · · · · · P. 34 貸借対照表 ······ P. 40

令和3年度決算等の概要

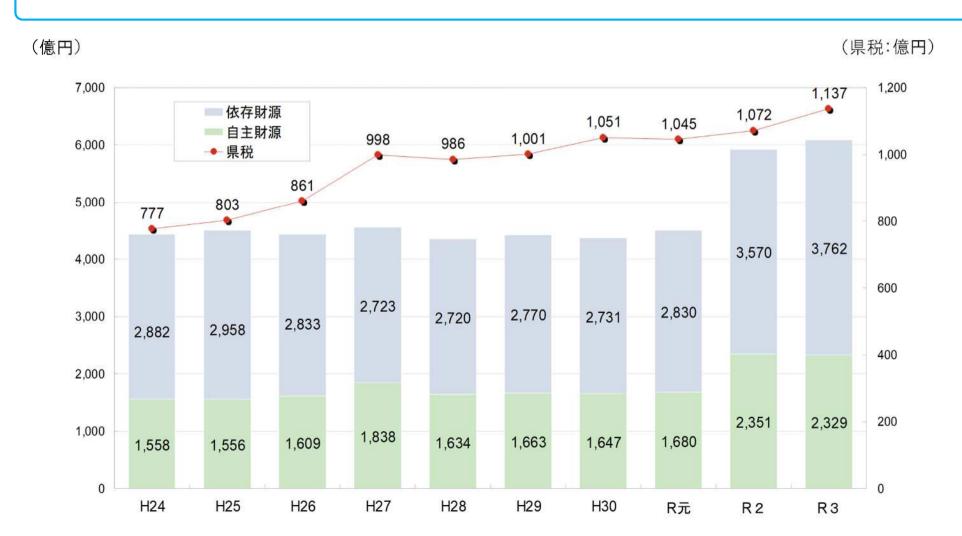
普通会計決算の推移

- 歳入・歳出はおおむね4,500億円程度とほぼ横ばいで推移していましたが、令和 2年度からは新型コロナウイルス感染症対策等の増加により例年よりも歳入・歳出 ともに大きくなっています。
- 実質収支は昭和51年度以降、46年連続の黒字です。



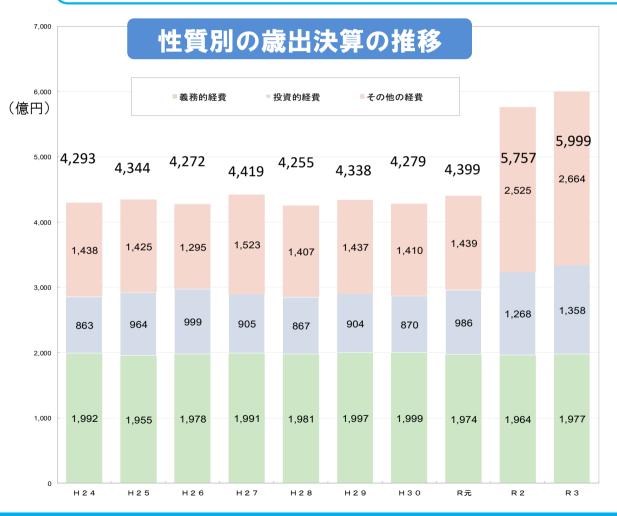
歳入決算の推移

- 自主財源の比率は4割程度で推移しています。
- 令和2年度からは新型コロナ感染症対策等の関係で例年より歳入額が増えています。

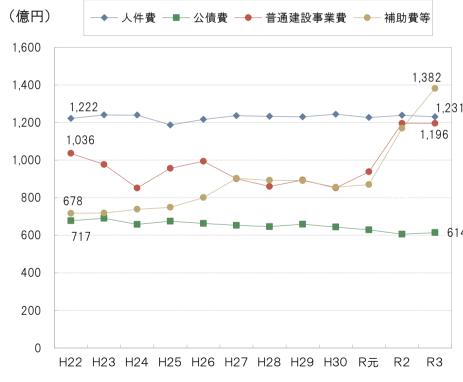


歳出決算の推移

概ね4,400億円程度で推移していましたが、令和2年度からは、新型コロナ対策や 大型事業の影響により例年よりも大幅に増加しました。

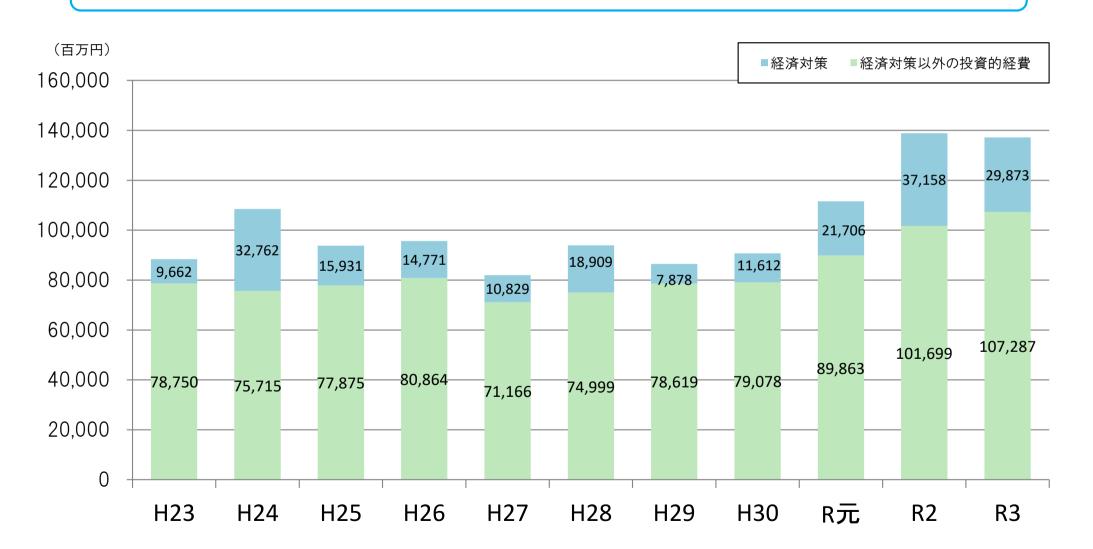


主な経費の推移



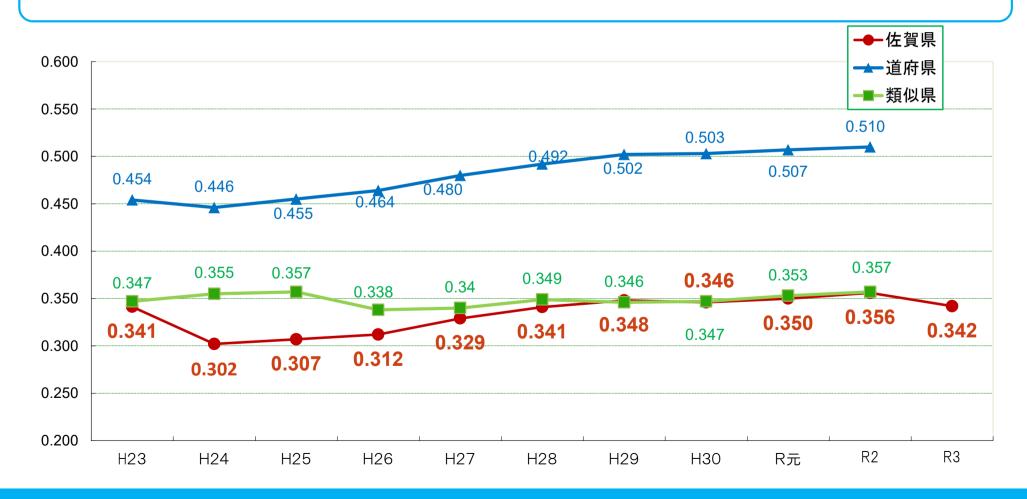
投資的経費の推移

投資的経費は経済対策等を除き近年は800億円前後で推移していましたが、 大型事業等の影響によりR2年度からは1000億円を超えました。



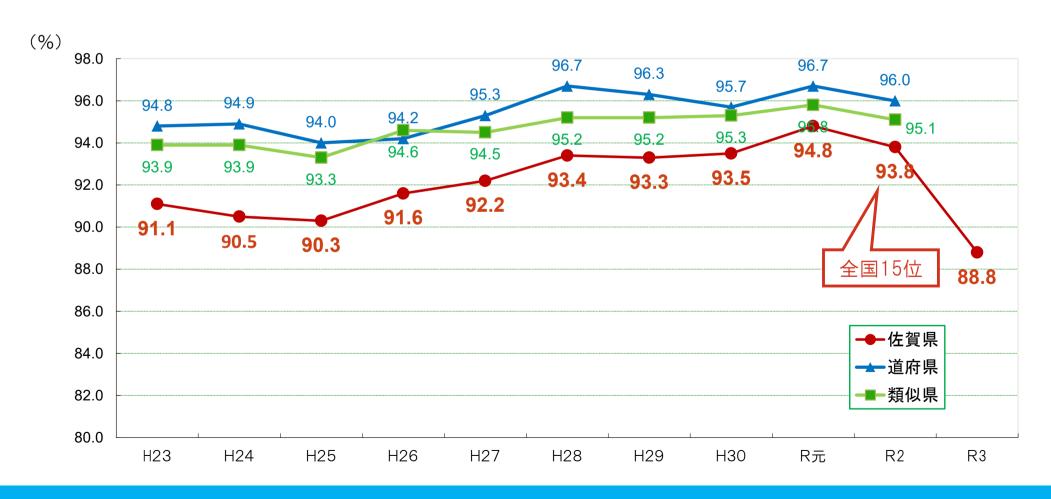
財政力指数

- 地方公共団体の財政力を表す指標であり、1に近づくほど財政力が強いとされています。
- 本県は近年、類似県と同定度の数値で推移しています。
- 令和2年度では、都道府県中39位となっています。(R3年度の全国順位は未公表)



経常収支比率

- 財政構造の弾力性を示す指標で、比率が低いほど行政需要に弾力的に対応できます。
- 令和2年度は、都道府県中、良いほうから第15位です。(R3年度の全国順位は未公表)



実質公債費比率

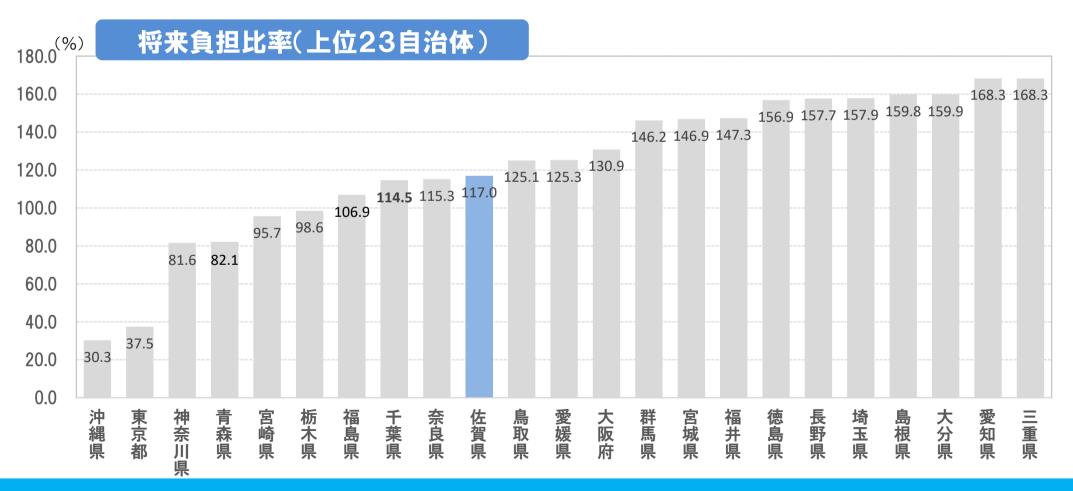
- 実質的な公債費(地方債の元利償還金)が財政に及ぼす負担を表すものです。
- 令和2年度では、都道府県中、良いほうから第8位となっています。

指標名		R元	R2	R3
	本県	9.0	8.4	8.4
実質公債費 比率	類似 団体	11.1	10.7	(未公表)
	全 国	10.9	10.9	(未公表)



■ 将来負担比率

- 公営企業、出資法人等を含めた一般会計等が将来負担すべき実質的負債額の標準財政規模に対する比率を表すものです。
- 令和3年度では、都道府県中、良いほうから第10位となっています。



健全化判断比率等(令和3年度決算)

健全化判断比率

(単位:%)

₩ # <i>₽</i>				R2	早期健全化	財政再生	
指標名	本県	順位	本県	全 国	順位	基準	基準
実質赤字比率	_	—			_	3.75	5.0
連結実質赤字比率	_	_	_			8.75	15.0
実質公債費比率	8.4	9	8.4	10.5	8	25.0	35.0
将来負担比率	117.0	10	120.1	172.9	8	400.0	_

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率がないため「一」で記載

資金不足比率

(単位:%)

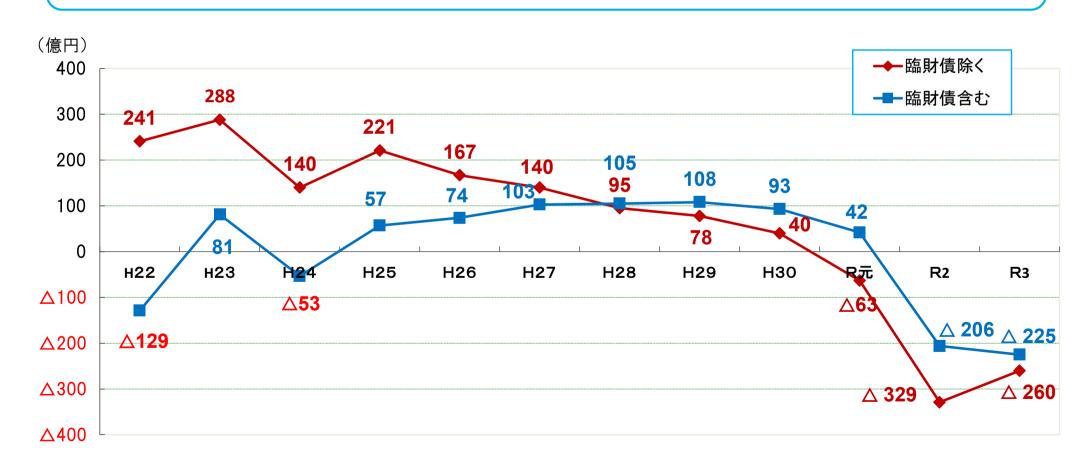
事業会計	本県	経営健全化 基準
佐賀県工業用水道事業会計		20.0
佐賀県港湾整備事業特別会計		20.0
佐賀県産業用地造成事業特別会計		20.0

全ての 事業会計で、 資金不足なし

(※)資金不足がないため「一」で記載

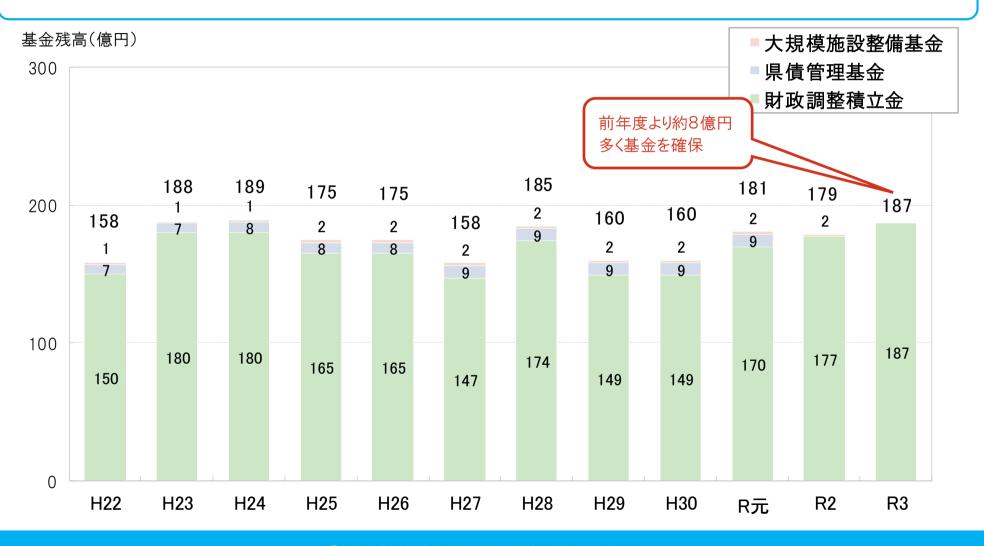
いわゆるプライマリーバランス

- 公債費(地方債の元利償還金)から県債発行による収入等を差し引いた収支の バランスのことです。
- 佐賀県の臨時財政対策債を除くプライマリーバランスは、大型事業等の影響で、 令和元年度から引き続き赤字となりました。



財源調整用基金

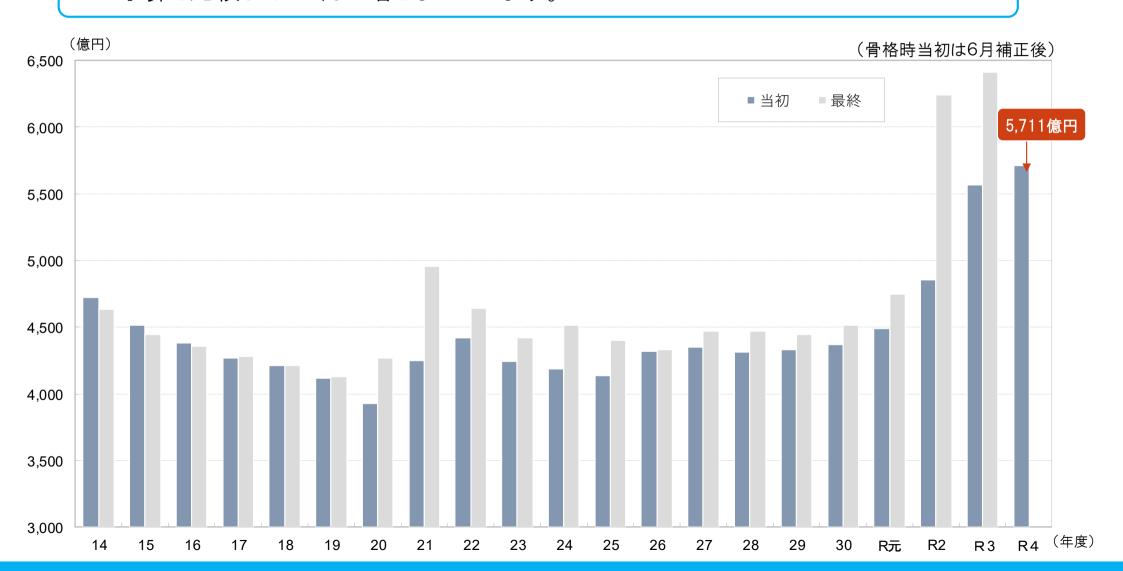
令和3年度末の基金残高(財政調整積立金、県債管理基金、大規模施設整備基金)は187億円となっており、前年度より約8億円多く基金を確保しています。



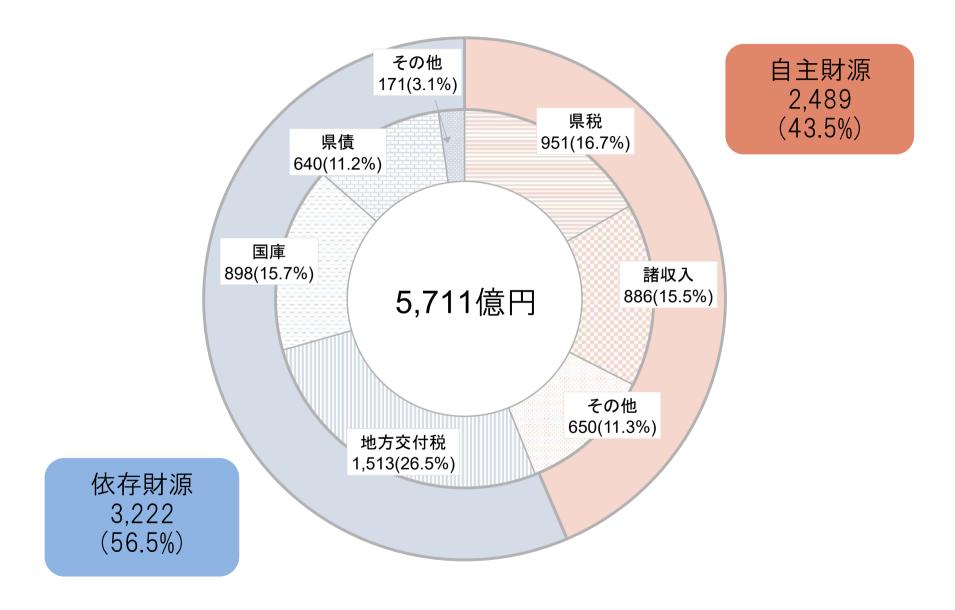
| 令和4年度一般会計予算の概要

予算規模の推移

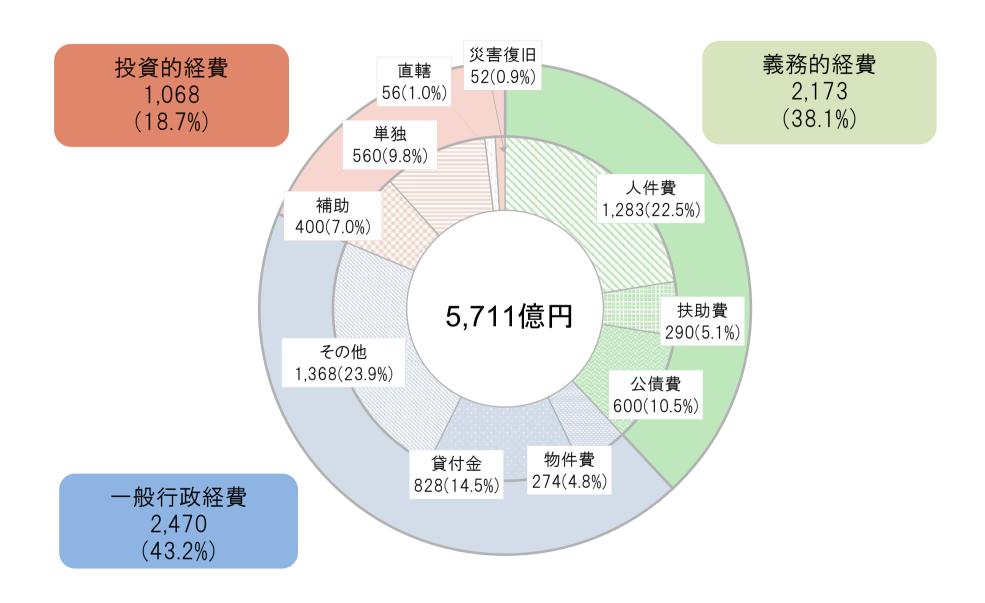
令和4年度予算は、新型コロナウイルス感染症等対策の増加に伴い、昨年度当初 予算と比較して2.6%の増となっています。



歳入予算の概況



歳出予算の概況(性質別)





令和3年度決算に係る公営企業会計の財務状況

公営企業(病院事業、工業用水道、産業用地、港湾整備)は、資金不足は 生じておらず、健全な経営状況となっています。

(単位:百万円)

会計名	総収入 A	総費用 B	純損益 C(A-B)	資金 剰余額 (不足額)	他会計 からの 繰入金	企業債 (地方債) 現在高
佐賀県医療センター好生館 貸付金特別会計	11	11	0	0		556
佐賀県工業用水道 事業会計	376	375	1	0		
佐賀県港湾整備 事業特別会計	278	105	173	526		3,511
佐賀県産業用地 造成事業特別会計	64	19	45	1		232

※R3決算における数値

[※]佐賀県立医療センター好生館貸付金特別会計は、公営企業会計分のみ記載(普通企業会計分は除く)

公社・第三セクターの財務状況

公社の状況

土地開発公社及び道路公社は、健全に運営されています。

(単位:百万円)

		土地開発公社			道路公社			
		R元	R2	R3	R元	R2	R3	
貸借:	対照表							
	資 産	1, 693	1, 693	1, 697	28, 394	28, 408	28, 506	
	負 債	4 4	4 7	5 0	18, 504	18, 518	18, 616	
	資 本	1, 649	1, 646	1, 647	9, 890	9, 890	9,890	
損益	計算書							
	経常損益	9	△3	1	686	5 1 2	503	
	当期損益	9	Δ3	1	686	512	503	

第三セクターの状況

第三セクターについては、半数以上の団体の運営状況は特段問題ありませんが、一部、赤字団体においては、事業の見直しや経営改善に向けた取り組みが進められており、県としても必要な関与をしています。 (単位:百万円)

全団体 (27団体) 赤字団体(8団体)

経常損益	純資産又は正味資産	県からの出資金	県からの補助金
984	42, 485	15, 344	4, 988
△28	8, 905	4, 129	1,660

※総出資額に占める佐賀県からの出資割合が25%以上の団体について集計

IV

地方公会計に基づく財務諸表の状況

■ 令和2年度決算に係る貸借対照表

- 資産はインフラ資産に係る減価償却累計額の増加等により、前年度と比較し約215億円の減少となっています。
- 負債は地方債の増等により、前年度と比較し約219億円の増加となっています。

SWEW		全額		120720		金質	
科目	R01年度 R02年度 増 減 科 目		R01年度	R02年度	增出		
【資産の部】				【負債の部】	816,734 838,596		21,862
固定資産	1,500,710	1,497,645	△3,085	固定負債	746,861	767,532	20,671
有形固定資產	形面定資產 1,402,545 1,395,751 △6,794 地方債		639,904	662.785	22,881		
事業用資産	197,943	212.299	14,356	退職手当引当会	104,420	102,958	△1.462
土地 建物 工作物 その他	102,049 67,704 9,212 18,977	102,067 62,944 8,581 38,707	18 △4,760 △631 19,730	損失補債等引出金 その他	540 1,998	460 1,330	∆8∆ 38∂∆
インフラ資産	1,192,575	1,171,099		流動負債	69,872	71,064	1.192
土地 建物 工作物 その他	322,486 1,643 826,057 42,388 12,027	324,801 1,540 790,608 54,151 12,352	2,315 Δ103 Δ35,449 11,763 325	1年以内領連予定地方資 未払金 賞与等引当金 強り金 その他	58,059 588 8,990 1,998 236	58,575 385 9,019 2,881 204	510 △200 20 88: △30
無形因定資産	385	377	Δ8	2 3/2			
投資その他の資産	97,780	101,518	3,738	【純養産の部】	720,549	700.647	△19.90
設賞及び出資金 長期証滞債権 長期貸付金 基金 その他 徴収不能引給金	21,209 2,904 21,423 52,259 55 △70	21,057 2,426 20,922 57,025 144 △55	△152 △478 △501 4,766 89	置定資產等形成分 余剩分(不足分)	1.522,207 △801,857	1,519,289 △818.642	Δ2,918 Δ16,985
流動資産	36,573	41,598	5,025				
現金預金 短期貸付金 基金 その他	14,502 3,560 17,937 574	19,239 3,913 17,731 716	4,737 353 △206 142				
資産合計	1,537,283	1,539,243	1,960	会債及び賠資金合計	1,537,283	1,539,243	1.960

[※]四捨五入の関係で合計額が一致しない場合があります。

[※]事業用資産及びインフラ資産の「建物」「工作物」「その他」並びに物品は、減価償却累計額控除後の額です。

健全な財政状況を維持している 佐賀県の県債です。 ぜひ、ご購入ください。

お問い合わせ先

佐賀県 総務部 財政課 公債担当

〒840-8570 佐賀県 佐賀市 城内 1-1-59

TEL: 0952-25-7013 FAX: 0952-25-7292